

目標達成計画

作成日: 平成 22年 5月 26日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束をしないケアの実践に取り組み具体的な行為を正しく理解するようにする。	研修などの開催などを確認し積極的に参加し理解を深めていく。	職員全体で身体拘束について正しい理解を行う。日々のミーティングでお互いに確認を行う。	5ヶ月
2	27	個人日誌や記録の記入などスタッフ間でのレベルの差があり、情報の共有が不足している。	人の記録などを読み、日々の様子の変化などが把握出来るようにする。	個別の記録を確認し、不足している部分の説明などを行いながら記録の充実を図る。	5ヶ月
3	23	利用者の立場になり、その方の思いなどを理解しようとする心がけが不足している。	利用者の立場になり、物事を把握できるようにスタッフの意識の変化が出てくるようにする。	利用者とのコミュニケーションを図り、信頼関係作りを行いながら、不安なこと困っていることを把握していく。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。